

## 平成 29 年度第 2 回八幡市入札制度懇話会

1. 開催日時 平成 30 年 1 月 24 日（水）10 時 00 分から 12 時 45 分まで
2. 場 所 八幡市役所分庁舎 2 階 会議室 A
3. 出席者

委 員	岡山 敏哉	大阪工業大学 工学部建築学科教授
	大田 直史	龍谷大学 政策学部政策学科教授

(敬称略)

事務局 総務部契約検査課長 他 3 名  
抽出案件担当者 9 名

4. 次 第
  1. 開会
  2. 会長挨拶
  3. 懇話会の公開について
  4. 協議事項
    - (1) 指名停止等の運用状況、談合情報対応状況について
    - (2) 抽出案件について  
一般競争入札 3 件、指名競争入札 4 件、随意契約 5 件
    - (3) 検討課題について
      - ・プロポーザル方式実施要綱
      - ・工事の最低制限価格 算定式の改定
      - ・情報公開 対象範囲の設定
      - ・入札時における設計単価の事前公開
  5. 閉会
5. 議事概要
  - (1) 懇話会の公開について  
平成 29 年度第 2 回懇話会を公開することを決定した。
  - (2) 指名停止等の運用状況、談合情報対応状況について  
該当の案件がないことを報告した。
  - (3) 抽出案件について  
抽出案件について、別紙 1 のとおり協議した。
  - (4) 検討課題について  
検討課題について、別紙 2 のとおり協議した。

## 協議事項(2)抽出案件について

## 【抽出案件一覧表(説明順)】

番号	業務区分	入札契約方式	案件名称	担当課
1129203	工事	一般競争入札	平成 29 年度男山中学校エレベーター設備等整備工事	教育総務課
2229215	コンサル	指名競争入札	八幡小学校内装等改修工事に伴う設計業務委託	教育総務課
2329204	コンサル	随意契約	平成 29 年度男山中学校エレベーター設備等整備工事に係る工事監理業務	教育総務課
3229207 3229208	物品	指名競争入札	平成 29 年度小・中学校自家用電気工作物保安管理業務委託	教育総務課
2129202	コンサル	一般競争入札	庁舎整備基本計画策定業務	総務課
3129203	物品	一般競争入札	庁舎共用複合機更新	総務課
1229222	工事	指名競争入札	平成 29 年度交通安全施設整備事業道路反射鏡点検清掃業務委託	道路河川課
1329204	工事	随意契約	平成 29 年度市単独事業道路除草工事	道路河川課
1229218	工事	指名競争入札	平成 29 年度石清水八幡宮案内標識板設置工事	商工観光課
3329247	物品	随意契約	歴史ものがたりコンテンツ作成・啓発業務委託	商工観光課
3329250	物品	随意契約	「(仮称) Chazz in 石清水八幡宮」企画運営業務委託	政策推進課
3329255	物品	随意契約	介護認定審査支援システム構築委託	高齢介護課

質問・意見	回答
1129203 「平成 29 年度男山中学校エレベーター設備等整備工事」	
・落札率が高い理由は。	・応札者 4 者のうち 2 者が最低制限価格未満で失格、1 者が予定価格超過しており、結果的に高落札率となった。
2229215 「八幡小学校内装等改修工事に伴う設計業務委託」	
・落札率が低い理由は。	・コンサルの最低制限価格は、70～75%で設定しており、応札金額がばらついた結果、最低制限に近い金額での落札となった。
2329204 「平成 29 年度男山中学校エレベーター設備等整備工事に係る工事監理業務」	
・特命随契にもかかわらず落札率が低い理由は。	・国交省が設定している単価で設計しているが、契約業者の見積もりではより安価であったため。
3229207、3229208 「平成 29 年度小・中学校自家用電気工作物保安管理業務委託」	
・入札が不調、中止となった理由は。	・この業界全体が人手不足であり、労務単価が上昇傾向にあると聞いている。1 回目の入札では、応札者 2 者とも予定価格超過で不調となり、2 回目の入札では、参加者が 2 者未満のため中止となった。
2129202 「庁舎整備基本計画策定業務」	
・落札率が低い理由は。	・コンサルの最低制限価格は、70～75%で設定しており、応札金額がばらついた結果、低い落札率となった。
3129203 「庁舎共用複合機更新」	
・落札率が低い理由は。	・過去の実績をもとに予定発注枚数を提示しており、枚数は増加傾向にある。予定より枚数が増えるの見込みのことかもしれないが、金額の根拠は不明。
1229222 「平成 29 年度交通安全施設整備事業道路反射鏡点検清掃業務委託」	
・落札率が低い理由は。	・交通安全施設業者は参加者のほとんどが最低制限価格付近で応札する傾向にある。
・設計の根拠は。	・委託と名前になっているが工事として積算している。

質問・意見	回答
1329204 「平成 29 年度市単独事業道路除草工事」	
・この案件のような仕事をする組合はここだけなのか。	・本市への業者登録をしている建設関係の組合は契約業者のみである。
1229218 「平成 29 年度石清水八幡宮案内標識板設置工事」	
・最低制限価格と落札金額が一致している理由は。	・交通安全施設業者は参加者のほとんどが最低制限価格付近に応札する傾向にある。
3329247 「歴史ものがたりコンテンツ作成・啓発業務委託」	
・最低制限価格に相当するような最低点は設けていないのか。	・設けていない。
・点数内容は事前公表されていたのか。	・公表している。
・審査委員は市の職員なのか。	・管理職以上の職員で構成している。
3329250 「(仮称) Chazz in 石清水八幡宮」企画運営業務委託」	
・点数内容は事前公表されていたのか。	・公表している。
・この案件についても最低点は設けていないのか。	・設けていない。
3329255 「介護認定審査支援システム構築委託」	
・プロポーザルを採用した理由は。	・市民に直接関係するシステムであり、膨大な情報の移行と他のシステムとの連携が必要不可欠であることから、価格競争では求める機能が満たされない恐れがあったため。
・落札率が低い理由は。	・提案書内容、プレゼン評価など様々な項目で採点した結果、安価の見積りを提示した業者が最も高得点だったため。
・参加資格に過去の実績を求めているが評価項目には入っていないのか。	・評価項目に入っており、実績が多いほど高得点がつく。
・評価項目に安全・信頼性を確かめる評価項目が必要と考える。(意見)	

## 協議事項（3）検討課題について

・プロポーザル方式実施要綱	
事務局の説明事項	
・八幡市プロポーザル方式実施要綱案について説明した。	
質問・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>・他市の要綱等を参考にしているのか。他市の要綱と比較したいので、資料が欲しい。</li> <li>・マニュアルは作るのか。作る場合、内容はどのようなものか。</li> <li>・評価項目や最低点などの内容については、運用の話のため要綱に書く必要はなく、評価委員会の判断に委ねる形で問題ないとする。（意見）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他市の要綱等を参考に、八幡市が現在行っている内容に近くなるように作っている。資料については、後日送付する。</li> <li>・必要に応じて検討する。評価基準・配点等について統一的な基準がほしいという意見もあるので、検討する場合はその点も含めることとなる。</li> </ul>
まとめ	
追加資料を後日送付し、改めて各委員の意見を集う。	

<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事の最低制限価格 算定式の改定</li> </ul>	
事務局の説明事項	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事の最低制限価格について、京都府、近隣市と比べるとまだ低い。今後引き上げていくか検討している。</li> </ul>	
質問・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>・最低制限価格を引き上げた場合、不調になる案件が増えるのではないか。</li> <li>・<math>\alpha</math>を公表、非公表のメリット、デメリットは何か考えられるのか。</li> <li>・くじ引きが多くなると、入札の意味がなくなるのではないか。</li> <li>・現段階で決まった答えを出すことは難しいと考える。(意見)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内業者に向けては、協議の場を設けて説明する。</li> <li>・公表した場合、幅が狭くなり、くじ引きが多くなる。しかし、幅が広い場合、業者が<math>\alpha</math>に左右される。京都府は<math>\alpha</math> (<math>\alpha = 1</math>)を公表しているため、くじ引きが多いと聞く。</li> <li>・業者にとっては、正確な積算をしたうえで、くじ引きになるのは仕方がないという意見もある。</li> </ul>
まとめ	
改めて各委員の意見を集い、検討していく。	

<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報公開 対象範囲の設定について</li> </ul>	
事務局の説明事項	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札時に入札参加者へ向けて公表している工事設計書について、京都府の取り扱いと同様に、全開示を基本とするルールを作る。</li> </ul>	
質問・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報公開請求されることはあったのか。</li> <li>・担当課の判断で部分開示も認めるとしてしまっただけは、今までと変わらないのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年、工事のほぼ全案件についてある。各課の判断に任せている点についてあった。来年度からはすべて開示する方向で検討している。</li> <li>・再度検討する。</li> </ul>
まとめ	
全開示を基本とする統一ルールを作成するが、部分開示については再度検討する。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札時における設計単価の事前公開について</li> </ul>	
事務局の説明事項	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札時に工事設計書について、積算単価資料等に基づいて設計を行っているが、特殊な工事材料等を使用する場合、取扱い業者からの見積もりで単価を決定することがある。予定価格を事後公表とする一般競争入札案件については、京都府の取り扱いと同様に、見積もりによる設計単価を入札時の設計図書の中で明示していく。</li> </ul>	
質問・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に公表しても不都合はないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設計単価を公表して入札を行うことが、現在の流れである。</li> </ul>
まとめ	
一般競争入札案件については、見積もりによる設計単価を明示する。	